

★アライグマ

なぜふえたの？

1970年代のアニメの影響で輸入され、ペットとして飼育する家庭が増えた。しかし気性が荒く世話ができなくなり、自然に放したり逃げだしたりした結果、野生化し繁殖した。

ポイント

- 尻尾は長くしましま。
- 眉間に黒い筋、目の周りのマスク模様は大きい。
- 全体的に灰色に近く、タヌキに比べて白っぽい。
- 耳は大きく白い縁取り。
- 足跡は5本の指にわかれ人の手に似ている。



足跡に注目!



後足



前足

住んでいるところ

森林、湿地、農耕地、民家の屋根裏、納屋

チェックシート

該当するものが一つでもあったらアライグマがいる可能性が高いのでご注意ください！

- ☐ 田んぼの畦が何箇所も掘られている。
- ☐ 毎年姿を見せていたカエルやサワガニが極端に減った。
- ☐ 田、畑、ビニールハウス、建物の周りに5本指の足跡がある。
- ☐ これまでなかった農作物の被害がでるようになった。
- ☐ 柱に5本指の泥のついた足跡や爪痕があり、上部に上っている。
- ☐ 天井にシミができたり、雨もりのように水滴が落ちてきた。
- ☐ 天井裏からクルクルという甲高い鳥のような声が聞こえる。
- ☐ 天井裏に犬の糞のようなものが大量にあった。

見た目にだまされないで!
マダニが付着し病原菌や
寄生虫をもっている。
病気に感染しない為にも
決して触っては
ダメ!



- ☐ スイカに丸い穴が開いて中身が空になる。
- ☐ トウモロコシが根本から倒されて食べられた。

オオハンゴンソウ



こんな植物は
見たことはありませんか?
この2種は特定外来生物に指定されています。

生物多様性と 特定外来生物

オオキンケイギク

【発行・お問い合わせ】

九重町商工観光・自然環境課 TEL 0973-76-3150

個人⇒最大で300万円の罰金もしくは3年以下の懲役
法人⇒最大で1億円の罰金

(1) 生物多様性とは

生き物たちは、それぞれ個性を持ちながらも、様々なバランスを取って一緒に暮らしている。昔は山や川などの自然条件に遮られ人間の移動も限られていた。このため、生き物は、ゆっくりと地域ごとの環境に適応した、多様性のある**遺伝子と種、生態系**を作ることができた。

3つのレベルの多様性



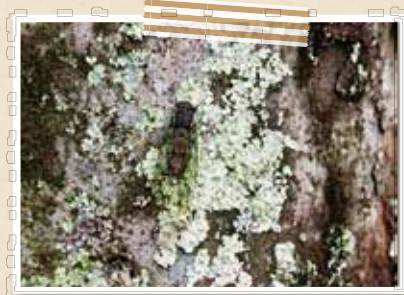
① 生態系の多様性

森林や草原、田んぼや干潟など様々な環境があること



② 種の多様性

動植物から細菌などの微生物まで様々な生き物がいること



③ 遺伝子の多様性

同じ生き物の種類の中にもいろいろな遺伝差や地域差があること



(2) 外来生物とは

人間活動の影響で外から侵入してきた生き物。生物多様性は人間が生きていく上での重要な生活基盤といえる。つまり**外来生物による生物多様性の破壊は私たちの生活への影響を及ぼす恐れ**がある。

そのなかでも特に問題なのが**特定外来生物**である。外来生物法により日本の生態系や農林業・人間の健康に害を及ぼすリスクが高い外来生物に対して指定されたもので、**栽培・飼育・運搬・保管が原則禁止**されている。

九重町で見られる特定外来生物がある。その三つを紹介する。

★オオキンケイギク～道端や道路の法面、庭先などで生息

花

花びらと中心部は黄色



花期5～7月

葉

根元に生える葉が多い。生育初期はヘラ状生長が進むにつれて3～5枚に分かれる。



★オオハンゴンソウ～道ぞいや田んぼ、湿原などのしめった場所を好む

花

花びら黄色
中心部黄緑色



つぼみ

花期7～10月

葉

5～7枚の裂片に分かれ、ギザギザに切り込みがある。地際から茎葉が複数出る。



駆除の方法

※引き抜き（抜根）



①根から引き抜く。
根が残ると再生するので
丁寧な抜き取りが必要。



②袋に入れて枯らせる。
花や種子を落とさない
ように袋を密閉。



③可燃ごみとして処理。

※刈り取り 花や種子ある⇒②から同じ。
花や種子ない⇒天日で枯死させたら刈ったまま放置してよい。